



小田原城北 ロータリークラブ

DISTRICT No.2780 KANAGAWA JAPAN

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS 地域を育み、大陸をつなぐ

第1692回

点鐘 中村 維孝会長
司会 金山 慶昭副幹事
斉唱 「それでこそロータリー」

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
2月22日	53 (48)	40	1	85.42%
2月15日	54 (48)	35	1	75.00%
2月8日	54 (48)	40	8	85.42%

【出席報告】阿部 一顕委員

【欠席者】 8名

井上 寛・三宅 常公・木村 賴弘・木村 啓滋・内山 修一
志澤 昌彦・所 真人・佐須智明

【今回メーキャップ】

井上 寛(茅ヶ崎RC)

【前回メーキャップ】

菊地 義雄(足柄RC)・西 寛(小田原北RC)

三宅 常公(小田原北RC)・竹村 堅一郎(小田原北RC)

【前々回メーキャップ】

木村 賴弘(アクト)

【ゲスト】

ガンソリグ・ロブサンジャムツ君(米山奨学生)

金 延倫(キム・チョンユン)さん(元米山奨学生)

李 雲山(リー・ウンサン)さん(元米山奨学生)

李 瑜珍(リー・ユジン)ちゃん、李 睿珍ちゃん(リー・イェジン)

【慶事祝福】

【結婚記念日】

柳井 渉さん(2月25日)

【奥様・ご主人誕生日】

小川 ゆり子様(2月26日)

会長挨拶

中村 維孝会長

先週のクラブ協議会についてお話をさせていただきたいと思います。

クラブ協議会というのは会員の皆様がこのクラブについて自由に意見の言えるそんな場です。しかし、残念ながら先週は最後まで残ってクラブ協議会に出て頂いた会員の人数が少なかったと思います。これからもクラブ協議会はありますが未来のクラブのためにひとりひとりの意見を出して頂けるように最後までお付き合いしていただきたいと思っております。話題は変わりますが本日お越し頂いております李 雲山さんから伺いましたが、35周年に韓国の方から20名を超える会員の方にお見え頂けるようになったというご連

3月は「識字率向上」月間です

例会場及事務所

毎週 火曜 12時30分

〒250-0211

小田原市鬼柳172-9

小田原卸センター内会議室

TEL 0465-37-1222

FAX 0465-37-7377

<http://www.odawarajhrc.jp>

E-MAIL :info@odawarajhrc.jp

会長 中村 維孝 幹事 竹村堅一郎

副会長 露木 清勝 副幹事 金山 慶昭

クラブ会報委員会 大川 誠委員



2011年2月22日(晴) 第1536号

絡をいただきました。また今日の夜、李雲山さん、金延倫さんのご家族との懇親会の中でそんなお話を詳しく聞けると思います。



李 雲山さん…皆様が応援してくれたおかげで私達は元気で韓国にいられます。今までいただいた応援の言葉で私は仕事も順調で、延倫は国家公務員の試験に受かり文部省に勤めております。それも皆様のおかげだと思います。

金 延倫さん…2年2ヵ月ぶりに日本に来たのですがここに来るとき故郷に戻ったような嬉しい気分になります。皆様がずっと私達を応援してくださったおかげで文部省で働くようになりました。もっと一生懸命努力してえらくなりたいと思います。これからもよろしくお願ひいたします。

李 瑞珍ちゃん…みなさんこんにちは、私は小学校3年生になります。私は将来お医者さんになりたいです。それで一生懸命勉強をしております。お父さんとお母さんから日本について色々聞きました。今回日本で見た事を友達や先生に話したいです。よろしくお願ひします。

李 瑞珍ちゃん…みなさんこんにちは、わたしは李瑞珍です。4才です。よろしくお願ひします。

幹事報告

竹村 堅一郎幹事

①かねてより病気療養のため、欠席されておりました宝子山会員より退会届が提出されました。チャーターメンバーでもあり、是非とも継続していただきたいのですが、例会出席は困難とのことで、本日「臨時理事会」にて承認されました。本当に残念ですが、お知らせいたします。

②3月のローターレートが84円と地区より連絡がありました。

③例会終了後、35周年実行委員会が開催されます。担当委員長、副委員長は必ずご出席をお願いします。

委員会報告

ローターアクト支援プロジェクト…柳井 渉リーダー

本日ローターアクトの3月の予定表を入れさせていただきました。ぜひ参加していただきますようお願いいたします。

米山記念奨学生委員会…中野 明委員長

おとといの日曜日に藤沢で今年度の米山奨学生の修了式が行われ、私達の口力君も終了ということになりました。私とカウンセラーの齋藤さんと一緒に歩いてきましたが、20名ほどの修了者の中でも口力君のスピーチが大変素晴らしい、2人で感動して帰ってきました。口力君学校の卒業式が3月19日という事でクラブとしても3月22日に卒業を

祝う会を行いたいと思います。米山記念奨学生ということで地区の方からもきておりますが毎年一人2万円以上を目標にしております。残り5千円以上の寄付を来週、再来週で集めたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

カウンセラー…齋藤 永会員

中野委員長の方からも報告がありました。日曜日に行ってまいりました。私も2年間のカウンセラーの座を下させていただくということで感謝状を頂いてまいりましたのでご報告申し上げます。口力君が卒業設計優秀作品賞というものを受賞したということ、もうひとつ非常勤講師最優秀作品賞の2つの賞をとったということで来月に設計の専門誌に掲載されます。3月22日には皆様のご参加をお願いいたします。

国際交流プロジェクト…須賀 俊和委員

大邱松林RCとの約束の国際親善植樹の資料をポストに入れさせていただきました。第一弾として3月1日にむけの苗木を皆様にお持ち帰りいただきます。第2弾は3月6日の日曜日に「おだわら諏訪の原公園」にて植樹をしたいと思っておりますので多くの会員の参加をお願いいたします。

次年度執行部…辻村 彰秀幹事

来月8日、第1回次年度の準備理事会を例会終了後に談話室にて行いますので次年度理事の方はお忘れないうようお願いします。

ニコニコ箱

大木 清委員

口力君(米山奨学生) 先日まで卒業設計、とても忙しかったです。公評会と審査も終わりました。「卒業設計優秀作品賞」と「非常勤講師最優秀集作品賞」を取りました。26日に全国大会に出展します。6月号の「新建築」雑誌に載ります。これもロータリーのお陰です。ありがとうございます。

柳井 渉さん 結婚記念日を祝っていただきありがとうございます。

鈴木 友徳さん 韓国よりチョンユンが家族で来ましたので。

執行部一同 リ・ウンサン、キム・チョンユーご夫妻ようこそ、いらっしゃいました。お二人のお子様も大きになりましたね。今日は、よろしくお願いいたします。

石崎 孝さん 李 雲山ご家族の皆様ようこそお出でくださいました。4月10日の35周年には雲山さんには通訳等でお世話になりますので、よろしくお願い致します。

大谷 宏さん リーウンサンさんそしてキムチョンユンさんようこそ!!ユーチンちゃん、イエ-チンちゃん、かわいくて仕方がないことでしょう。今晚、所要があるため食事会に出席できません。ごめんなさい。

須賀 俊和さん 雲さんようこそ。お子様とってもかわいいですね。昨年、韓国の仕事では、大変お世話になりました。

河野 秀雄さん 李山さんご一家の来訪を歓迎いたします。

河野 秀雄さん 本日の卓話、高橋清貴さんをおつれました。どうか1時30分まで中途退席せずロータリーに時間をくださいませ。

石橋 徹さん すみません。14:30までに葉山の近代美術館にて打ち合わせのため、途中退席となってしまいます。

小林 泰二さん 小川さん、先日はロータークトの例会で大変お世話になりました。

白井 忠さん 病院から帰ってくると薬が増えていて、今では、食事の変わりになるようです。少しは減らしたいです。

阿部 一顕さん 今月はまだ入れませんでした。「ごめん」。20日、母が90才の誕生日を迎え、ささやかなお祝をいたしました。「おかげさまでありがとうございます。」

卓 話

「松下政経塾について」

松下政経塾卒業生 高橋 清貴様

現在私は衆議院議員神山洋介の秘書をやっております。子どもの頃から、剣道、水泳、サッカー、ソフトボールと中学生までスポーツ一筋で過ごしてきました。私の人生の大きな転機になったのは中学3年生の時にテレビでラグビーを見て、これをやりたいと思い高校生からラグビーをやりました。早稲田実業に入り早稲田大学までの7年間

ラグビーをやりました。卒業後はクボタのラグビー部に入り、引退した後は仲間と「たまり場クラブ」をつくり、以来今日まで10年間クラブの代表を務めているというのがプライベートの自己紹介です。仕事は、大学卒業後クボタで8年間働き、松下政経塾に入塾し、3年間を過ごしました。卒塾以降私はスポーツと人材育成並びに地域コミュニティの発展という事を生涯のテーマとしてやっていこうと思っており、その、延長線上として先輩と共に会社を興しました。2年半やったのですが社長である先輩と経営方針が合わなくなり、転職をし、コンサルティング会社に入社しました。そうしている間に政経塾で同期だった神山洋介の選挙事務所が大変そうだったので、選挙戦を手伝ったという事が経緯でございます。その後当選をし、神山からそのまま残ってくれと頼まれたので現在は秘書をしているということです。今も申し上げましたが松下政経塾は、31年前に創設されました。その時のミッションは「リーダーの育成」といったところです。当時、松下幸之助が現状の日本並びに将来の日本を考え、日本にはかかるべきリーダーがいないと考えリーダーの育成を目的に創設されたのが政経塾です。ちなみに政経塾の構想をしてから実際に創設されるまでは10年かかっているそうで、その前段に2段階あり、1段目は松下幸之助自身が政治家にでたいということだったそうです。2段目にそれが駄目だと政党をつくろうということだったそうです。いずれも松下電器という大企業の社長という立場が許されなかったようとして3段目の選択肢として政経塾を設立したとのことです。

政経塾での教育方針は主に2つで、1つは現地現場、もう一つは自主自得というものです。この2つをもとに3年間の研修をします。入塾前に入塾予定者が集まり我々は何のために何が学びたいかという事を話し合い、こういう人にこんな事を学びたいという事を塾側にプレゼンテーションします。そして塾側がしかるべき講師を用意してくれます。最初の9ヶ月を集合研修といい、政治経済はじめ、宗教哲学、書道、剣道、茶道など日本の伝統精神も学びました。残りの2年4ヶ月は個別研修期間いまして、これは自分の志に従って、志をまとう出来る場所でしかるべき研修をしなさいといったことです。何を学びなさいと言う事は3つあり、一つは人間観、2つ目に歴史観3つ目に国家観という3つを自分で体得し、卒塾後は政治経済界でリーダーとして活躍しなさいというのが松下幸之助塾師からの塾生に与えられたミッションでした。そんな中で3年間過ごしたのですが、先ほど申しました、クボタを引退した後にたまり場クラブというクラブチームを設立しました。10年前につくった時の目的は当時日本選手権へのクラブチームの参加は認められていなかったクラブチームを選手権に出場させることでした。日本ラグビー協会への提案、交渉をしつつ創設から4年目で日本選手権出場枠というものを勝ち取る事が出来ました。その延長で私はスポーツから様々な事を学ばせていただきました。まずは、キャプテン心。言い換ればリーダーシップですが、これはチーム一人が持つていなければならないという事で無く、チーム一人一人が持っていないではなくないと考えております。そしてスポーツマンシップという事、スポーツマンシップにはフェアということと真剣それから認めることがあります。フェアということ、スポーツにはルールがあります。フェアというのはルールを守るという事で無く、今自分がしようとしている事が正しいか、正しくないか、あるいは綺麗か綺麗でないかということの判断基準がスポーツマンシップにおけるフェアと考えております。真剣に戦うなどの緊張感がスポーツにはありますので社会に出た時に危険性やそういうものを顧みずに突破する事が出来ると思います。このようにフェア、そして真剣に戦った相手だからこそ相手を認める事が出来ると思います。政経塾ではこういったスポーツを通じて体得した物を何かしらかたちにして、それを持って社会に貢献をしたいと思って活動していました。最後に、私は今後何をしたいかということですが、スポーツを通じて学んできた事、松下政経塾の使命がリーダーを育成するという事も含めて、私はリーダーシップを持った若者を育てていきたい、さらにはこれまで培ってきたスポーツマンシップというものを考え方、姿勢、取り組み、活動を通じて社会に広めていく事でこの社会に貢献していきたいと思っております。

次回3月8日はガンゾリグ・ロブサンジャムツ君による「私の留学生活とこれから」です。